

【様式1】

概要書

研究名	静岡刑務所、笠松刑務所及び黒羽刑務所における職業訓練の効果測定 －再犯防止に向けた職業訓練設計の考察－
民間機関等 (相手方)の名称	株式会社小学館集英社プロダクション
研究の概要	<p>公共サービス改革法導入施設である静岡刑務所、笠松刑務所及び黒羽刑務所では、労働需要を踏まえた「職業技能＋ソーシャルスキルの付与」の職業訓練を目指している。本研究は、実践と学術の両面を照らし合わせた効果測定の実施を目的としている。静岡刑務所、笠松刑務所及び黒羽刑務所における職業訓練の効果測定として、</p> <ol style="list-style-type: none">1) 効果測定テストの開発2) 職業訓練の効果測定3) 職業訓練効果の分析 <p>について実施した。</p> <p>*) 職業訓練では、労働力が不足している仕事にターゲットを絞り、受講者のモチベーションとプロとして働く意識（対価の交換など精神面）を高めながら仕事課題に取り組む訓練が重要となる。一方、民間企業における教育訓練は、コストの関係で、基礎を教えずに、現場でOJTとして実施している。本研究では、客室清掃訓練を対象に、両者の実施方法の違いが職務遂行能力（コンピテンシー）にどのように影響するかを調査した。</p>